

# 事業報告

2023 年度

2023 年 4 月 1 日から  
2024 年 3 月 31 日まで

公益財団法人国際医学研究振興財団

## I 事業概要

当財団は、2019年4月8日に、医学に関連する先端的研究を奨励することにより、医学医療の振興を図り、国民の健康と福祉の向上に寄与することを目的として設立され、2021年6月10日付をもって、一般財団法人から公益財団法人に移行した。

上記の目的を達成するための事業として、本年度も引き続き、海外留学助成及び国際シンポジウム助成を実施した。

### 1. 海外留学助成事業

2023年度の募集においても引き続き、助成対象者は40歳未満の研究者（女性の場合は45歳未満）とし、助成予定件数は5件、応募にあたっては所属機関の長の推薦書を要するものとした。助成予定額は1件1年当たり最大600万円とし、これを2年間支給することとした。

専用のWeb申請システムを用いて募集し、2023年6月9日から8月25日までの募集期間に64件の応募があった。9月1日から11月6日までの期間で学術委員による書類選考を行い、11月27日及び12月13日の理事面接を経て12月15日の理事会決議により5名の助成対象者を決定した。このうち4名に対して2024年3月末日までに初年度助成金合計2,400万円を交付した。

上記のほか、当事業年度において、2022年度採択者1名に対して初年度助成金600万円を、2021年度採択者2名及び2022年度採択者1名に対して2年目助成金合計1,100万円を交付した。

#### 2023年度海外留学助成採択者

(50音順・敬称略)

氏名	所属機関（申請時）	留学先	助成額／年
伊藤 章吾	久留米大学医学部 内科学講座	University Institute of Cardiology and Pneumology of Quebec - Laval University	600万円
栗原 渉	東京慈恵会医科大学 耳鼻咽喉科学教室	Stanford University, Stankovic Research Lab	600万円
澤村 正典	京都大学医学部附属病院 脳神経内科	University of California, San Diego	600万円
十河 正弥	神戸大学大学院 医学研究科 脳神経内科学	Stanford University, Department of Neurology & Neurological Sciences	600万円
成田 圭佑	自治医科大学 内科学講座 循環器内科学部門	Columbia University, Irving Medical Center, Columbia Hypertension Center	600万円

(注) 助成期間は原則2年間。

## 2. 国際シンポジウム助成事業

2023年度の募集においても引き続き、国内及び海外で開催される国際シンポジウムを対象とした。申請者は、国内の大学または研究施設などに所属する医学研究者で国際シンポジウムの開催責任者（主宰者）とし、海外開催の場合はコ・オーガナイザーとしての応募も受け付けることとした。助成予定件数は国内開催分1件及び海外開催分1件とし、助成予定額は国内開催分300万円、海外開催分150万円をそれぞれ上限とした。

専用のWeb申請システムを用いて募集し、2023年8月1日から11月30日までの募集期間に、国内開催分について7件、海外開催分について1件の応募があった。12月7日から2024年1月15日までの期間で学術委員による書類選考を行い、理事会決議により国内開催分及び海外開催分の助成対象者を決定した。

上記のほか、当事業年度において、2022年度採択集会1件に対して助成金300万円を交付した。

### 2023年度国際シンポジウム助成採択集会

(敬称略)

	申請者氏名	所属機関・職位 (申請時)	集会名称	助成額
国内開催	本庶 佑	京都大学がん免疫総合研究センター センター長	第1回 CCII がん免疫療法・免疫生物学国際シンポジウム	300万円
海外開催	大西 浩史	群馬大学 教授	16th International Conference on Protein Phosphatase	150万円

## 3. 学術委員会

開催状況と主な審議事項

開催日	主な審議事項
2024年3月7日 (Web開催)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2024年度助成事業のスケジュール</li> <li>● 2024年度助成事業の募集要項</li> <li>● 2024年度助成事業の応募書面及び審査手引書</li> </ul>

## II 法人管理

### 理事会及び評議員会の開催経過

第19回定例理事会 2023年5月26日 (実開催)	理事総数9名 理事出席9名 監事出席2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2022年度事業報告及び附属明細書の承認の件</li> <li>● 2022年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認の件</li> <li>● 評議員候補者選出の件</li> </ul>
----------------------------------	----------------------------	---

		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 理事候補者選出の件</li> <li>• 監事候補者選出の件</li> <li>• 第7回定時評議員会の招集の決定の件</li> <li>• 2023年度海外留学助成募集要項及び審査手引書の承認の件</li> <li>• 2023年度国際シンポジウム助成募集要項及び審査手引書の承認の件</li> <li>• 学術委員選任の件</li> <li>• 特別寄附金の受領の承認の件</li> <li>• 理事長及び業務執行理事の職務の執行状況の報告の件</li> </ul>
第7回定時評議員会 2023年6月27日 (実開催)	評議員総数6名 評議員出席6名 監事出席2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 2022年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び付属明細書並びに財産目録の承認の件</li> <li>• 評議員6名選任の件</li> <li>• 理事9名選任の件</li> <li>• 監事2名選任の件</li> <li>• 2022年度事業報告及び付属明細書の報告</li> <li>• 2023年度事業計画及び収支予算の報告</li> </ul>
第20回臨時理事会 2023年6月27日 (決議の省略の方法による開催)	理事総数9名 監事総数2名 全員の同意	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 理事長（代表理事）1名選定の件</li> <li>• 業務執行理事2名選定の件</li> </ul>
第21回臨時理事会 2023年7月21日 (決議の省略の方法による開催)	理事総数9名 監事総数2名 全員の同意	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 理事候補者1名選出の件</li> <li>• 評議員に対し評議員会決議省略のための提案の件</li> </ul>
第8回臨時評議員会 2023年7月28日 (決議の省略の方法による開催)	評議員総数6名 監事総数2名 全員の同意	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 理事1名選任の件</li> </ul>
第22回臨時理事会 2023年9月21日 (決議の省略の方法による開催)	理事総数10名 監事総数2名 全員の同意	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 2021年度採択者1名に2年目助成金250万円を交付する件</li> </ul>
第23回定例理事会 2023年12月15日 (実開催)	理事総数10名 理事出席10名 監事出席2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 2023年度海外留学助成採択者承認の件</li> <li>• 2024年度事業計画承認の件</li> <li>• 2024年度収支予算の承認の件</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 2024年度資金調達及び設備投資の見込みの承認の件</li> <li>• 規程の承認の件</li> <li>• 理事長及び業務執行理事の職務の執行状況の報告</li> <li>• 海外留学助成事業における女性研究者の助成促進（審議）</li> </ul>
<p>第24回臨時理事会 2024年2月6日 （決議の省略の方法による開催）</p>	<p>理事総数10名 監事総数2名 全員の同意</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 2023年度国際シンポジウム（国内開催）助成採択集会承認の件</li> <li>• 2023年度国際シンポジウム（海外開催）助成採択集会承認の件</li> <li>• 特別寄附金の依頼</li> </ul>

## 附 属 明 細 書

公益財団法人国際医学研究振興財団

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定する、事業報告の内容を補足する重要な事項は該当がないため、附属明細書の記載を省略する。